

結晶化ガラス、光触媒部材、光学部材

酸化亜鉛の結晶が表面、または、内部に析出し、十分に優れた可視光透過性を持つ事が特徴

概要

酸化亜鉛は、光触媒性能、紫外線遮蔽性能、化学的安定性能、屈折率が高い性能、人体に害が少ない性能、希土類元素を少量添加することで蛍光体として種々のカラーを発光させることができる性能、印加電圧によって抵抗が変化する性能等、優れた特徴を有しており、太陽電池用の透明電極、発光材料、ITO代替材料、光触媒材料、日焼け止め化粧品材料、バリスターの材料への応用が試みられている。

本発明は、酸化亜鉛結晶化ガラスの作製に関するものであり、上記特性を生かした透明性を維持した酸化亜鉛結晶化ガラスに関するものである。

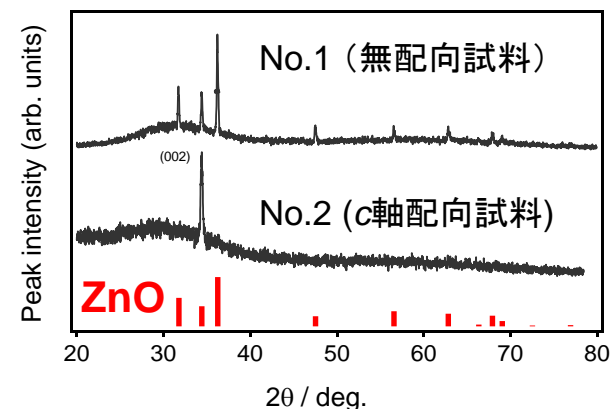


効果

- ・酸化亜鉛の結晶が表面、または、内部に析出した結晶化ガラス
- ・十分に優れた可視光透過性(無色透明)

応用例

- ・光触媒部材
- ・発光材料
- ・窒化物など各種半導体エピ成長用の低コスト・大型基板として応用可能



特許データシート

特許番号(整理番号): 特許5334047(T08-133)

発明者: 藤原 巧、正井 博和

連絡先

株式会社 東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049 FAX 022-222-3419

お問い合わせは、[こちら](#) からお願い致します。